

抗生剤はカゼ薬??



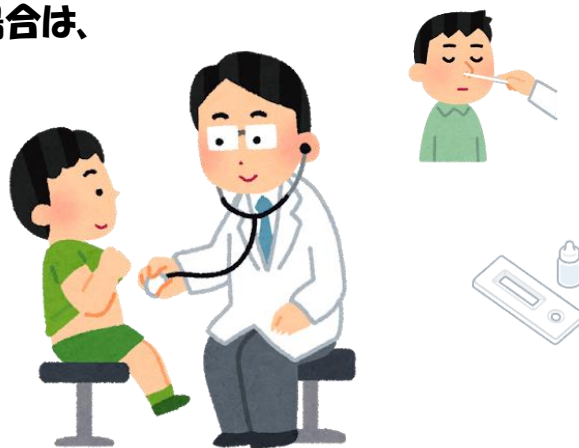
(2020 12/23)

めっき肌寒くない、発熱・咳・鼻水で受診されるお子さまが増えてきました。いわゆる“カゼ症状”ですが、**小児のカゼの8~9割はウイルスが原因であることをご存じですか？**



「**抗生剤はいただけないですか？**」というご質問を受けます。しかし、**抗生剤はあくまで「細菌をやっつけるお薬」であり、ウイルスに対して効果はありません。**ですので熱や症状を和らげながら免疫力を保つ対症療法がメインとなります。しかも**抗生剤を乱用することによって、効いてほしい時に細菌の耐性化により効かない…、**といったことが起こり得ます。

もちろん肺炎球菌やインフルエンザ^{かんきん}桿菌、溶連菌やマイコプラズマといった小児においてポピュラーな細菌感染を疑う場合は、問診・診察、検査の上で積極的に抗生剤の処方を行いますし、「忙しくて何度も来れない」「症状が長引くと入院になるかも」という患者様には、十分な説明をした上で早め処方もいたします。



しかし、**小児医療の基本として、お子さまの将来の為に薬は必要最小限に留めさせて頂きます。**ご理解の程よろしくお願いたします。